

経営比較分析表（令和4年度決算）

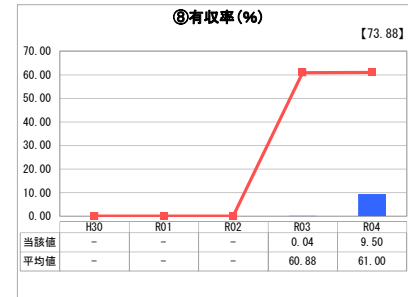
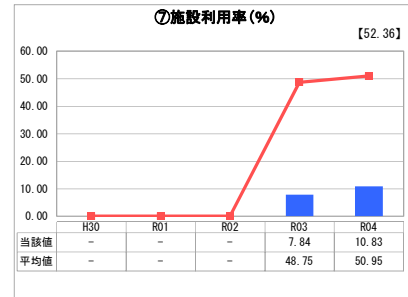
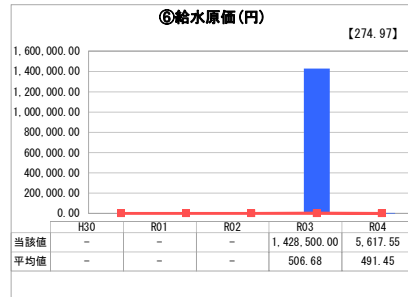
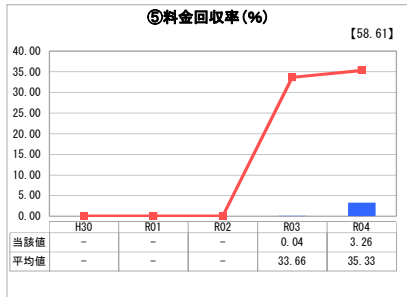
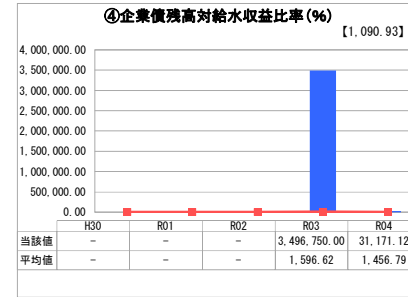
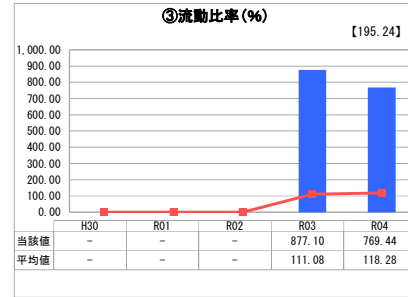
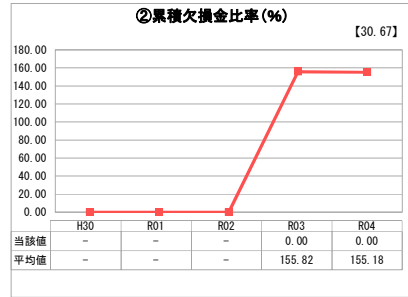
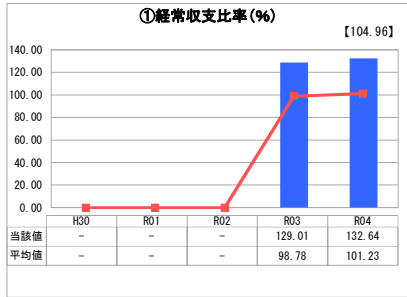
熊本県 嘉島町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	簡易水道事業	C4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	45.46	2.15	3,190	

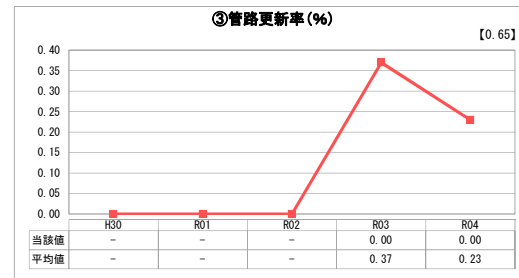
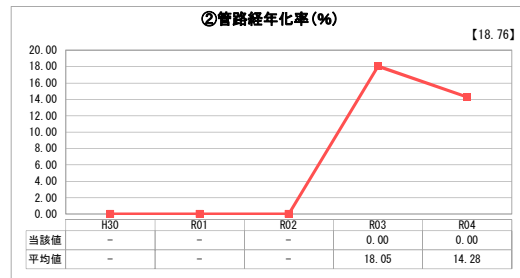
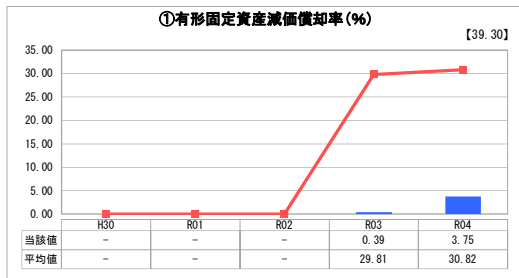
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
10,072	16.65	604.92
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
217	1.16	187.07

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①②⑤令和3年度に給水開始。整備途中で普及率2.15%と少ない。そのため給水収益が少なく、一般会計繰入金で賄っている。今後徐々に普及率、給水収益が上がっていく見込み。
 ③昨年度以前の流動資産が多いため類似団体より高い値になっている。
 ④施設整備を行っているので、類似団体と比較して高い比率になっている。今後給水収益の増額が見込まれるので、徐々に類似団体と近い比率になる見込み。
 ⑥令和5年3月時点で有収水量が6,610m³と少ないため類似団体と比較して高い数値となっている。今後は給水人口増加に伴い、有収水量も増加するので、類似団体と近い数値になる見込み。
 ⑦⑧令和5年3月時点で有収水量が6,610m³と少ないため類似団体と比較して低い数値となっている。今後は給水人口増加に伴い、有収水量も増加するので、類似団体と近い数値になる見込み。

2. 老朽化の状況について

平成25年度から施設整備を行っており、更新を行う施設はない。今後は将来的な更新を視野に入れて管理を行っていく必要がある。

全体総括

給水開始したばかりで給水収益が少なく、一般会計繰入金で賄っている。今後徐々に給水収益、有収水量などが増加する見込み。料金収納率、費用削減等に注意しながら健全経営を行う。